

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

30 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

| 「東京都女性活躍推進計画」記載の内容 | | 30年度取組実績 |
|-----------------------------|---|---|
| 領域Ⅰ 働く場における女性の活躍 | | |
| ④ 若者のキャリア教育の推進 | | |
| ア. 若者のキャリア教育の推進 | | |
| 11 | <p>☆女性のための活動「夢を拓く 女子中高生のためのキャリア・サポート」の開催 知識や手本を得ることで、女兒がエンパワーされ、キャリア・ゴールを追求し、その潜在能力を発揮できるよう、その機会を提供します。</p> | <p>リジョンからクラブにサポートを行い、このプログラムへの参加をさらに推進した。また、これまで各クラブにプログラムの取組を推奨してきた成果として実際に開催を行うクラブの数も増え、3月31日現在、257名の女子中高生がキャリア・サポートを受けた。今後も4クラブで共同での開催や、その他多数のクラブの開催も予定されるなど、着実に実績も積み重ねてきている。また、開催していないクラブからの関心も高まっており、勉強会が予定されており、リジョンからも手助けをしていく準備をしている。</p> |
| ⑥ 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援 | | |
| ア. 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援 | | |
| 15 | <p>(1)女性のための顕彰活動により、女性のチャレンジを支援します。 「夢を生きる 女性のための教育・訓練賞」 対象:扶養家族に対し主たる経済的責任を負っている女性で、生活レベルアップを目指して専門学校、大学課程の入学許可を得ており、かつ経済的援助が必要な女性 ☆(2)母子家庭の現状について講演会等を開催、支援します。</p> | <p>(1)「夢を生きる賞」は例年と同じく実施、さらに応募者の増加を目指す。賞の条件に外れていても支援が必要な女性を探し出して手を差し伸べることの重要性を強調する。クラブ間で応募者を分かち合い、少しでも多くの支援を提供できるように働きかける。以上の結果、今年度は52名の女性を支援。 (2)クラブ主導で実施</p> |
| 領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現 | | |
| 1 生活と仕事の調和（ライフ・ワーク・バランス）の実現 | | |
| ③ 妊娠・出産・子育てに対する支援 | | |
| ア. 地域での子育て支援 | | |
| 24 | <p>子育てに対する支援 (1)養護施設・保育所・幼稚園に対し、童話の読み聞かせなどの訪問活動及び支援を実施します。 (2)子育て相談室開設への支援を行います。 ☆(3)「子供の貧困」をテーマとし講演会を開催、子ども食堂などを支援します。</p> | <p>(1)、(2)、(3)、(4)クラブ主導で実施 (4)は相談する人もなく 出産後の注意もないままに臨月になってしまったという女性たち」の施設を支援する活動である</p> |
| | <p>児童虐待など被害児童の「子どものためのシェルター」の活動を支援します。</p> | <p>クラブ主導で実施</p> |
| | <p>女子自立援助ホーム等への訪問及び運営活動の支援を行います。</p> | <p>クラブ主導で実施</p> |

30 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

| 「東京都女性活躍推進計画」記載の内容 | | 30年度取組実績 |
|---------------------|---|--|
| 2 地域における活動機会の拡大 | | |
| ア. 地域における男女平等参画の促進 | | |
| 30 | <p>(1) 地域社会への貢献 行政、他団体とタイアップして女性の地域社会への参加を促進します。</p> <p>(2) 女性の社会活動の実践 各クラブ単位での講演会や催し物を企画・開催するなど、女性の社会活動を実践していきます。</p> <p>(3) 提唱活動 内閣府男女共同参画推進連携会議や国際ソロプチミストアメリカ連盟会議に参加し、提唱活動を行います。</p> | <p>(1)、(2)クラブ主導で実施 (3)内閣府男女共同参画推進連携会議 議員(5リジョンを代表する。現在は北リジョン会員)より、新しい情報があるたびに月1回発送のリジョンメールで発信した。</p> <p>「第11回ソロプチミスト・日本東リジョン・ユース・フォーラム(2019年7月30日開催予定)の企画に取り組み、「夢を拓く」プログラムを基に「あなたの夢をはばむものは何ですか」というテーマについて論文提出の応募を行った結果、リジョン内一都八県の男女高校生86名からの応募があった。講師には東大大学院教授 ジェンダー論の瀬地山角先生にご講演と生徒の指導をお引き受けいただいた。その他、各機関からの後援を受け、着々と準備を進めてきた。当日は、先生のご講演を受けて女性がキャリアを築くことの難しさとその壁を乗り越える解決法を参加生徒が討議する。</p> |
| 3 男女平等参画を推進する社会づくり | | |
| ③ 教育・学習の充実 | | |
| イ. 多様な学習機会の提供 | | |
| 40 | <p>(1) 各クラブより選出された高校生約100名によるユース・フォーラムを隔年で開催し、これからの社会を担う若い女性のリーダーシップの育成を図ります。2017年のフォーラムのテーマは日本における男女格差についてを取り上げます。</p> <p>(2) 高校生に対しての奨学金制度を実施します。</p> | <p>(1)「第11回ソロプチミスト・日本東リジョン・ユース・フォーラム(2019年7月30日開催予定)の企画に取り組み、「夢を拓く」プログラムを基に「あなたの夢をはばむものは何ですか」というテーマについて論文提出の応募を行った結果、リジョン内一都八県の男女高校生86名からの応募があった。講師には東大大学院教授 ジェンダー論の瀬地山角先生にご講演と生徒の指導をお引き受けいただいた。その他、各機関からの後援を受け、着々と準備を進めてきた。当日は、先生のご講演を受けて女性がキャリアを築くことの難しさとその壁を乗り越える解決法を参加生徒が討議する。(2)クラブ主導で実施</p> |
| ⑤ 生涯を通じた男女の健康支援 | | |
| イ. 各年代に応じた健康支援及び性教育 | | |
| 51 | <p>森林療法、子供の食育、女性特有のがんの早期発見等の提唱活動を行います。</p> | <p>クラブ主導で実施</p> |